|  |
| --- |
| **平成29年の大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き**　　　　　　　　　　　　　　　大阪府総務部統計課 　勤労・教育グループ　《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。<http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/maikin_n/index.html> 》 |

統計トピックス

平成30年３月に、平成29年の「大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き」（速報）を公表しましたので、その概要を紹介します。

**１　主な動き（平成29年平均、調査産業計・事業所規模５人以上）**

(1)賃金の動き

現金給与総額は、335,804円。名目賃金指数は100.2で前年比は、0.5％の増加となり、平成27年以来、２年ぶりに増加しました。

(2)労働時間の動き

総実労働時間は、141.0時間。労働時間指数は99.2で前年比は、0.6％の減少となり、平成27年以降、３年連続で減少が続いています。

(3)雇用の動き

常用雇用指数は、104.3で前年比は、2.1％の増加となり、平成24年以降、６年連続で増加が続いています。

**２　就業形態別賃金、労働時間及び雇用（平成29年平均、調査産業計・事業所規模５人以上）**

賃金、労働時間及び雇用を就業形態別（一般労働者とﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者）にみると、現金給与総額は、一般労働者が 445,846円、ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者が 98,546円となった。

一方、総実労働時間は、一般労働者が 167.6時間、ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者が 83.6時間となった。

また、常用労働者数は、一般労働者が 2,675,143人、ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者が 1,241,086人となった。

(千円)

(時間)

(千人)

**３　ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者の時間当たり給与の比較（平成29年平均、事業所規模５人以上）**

平成29年のﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者の時間あたり給与（※注１）は、大阪府では「調査産業計」が 1,142円であった。「教育，学習支援業」が 1,737円となり最も高く、「宿泊業，飲食サービス業」が 1,001円となり最も低い。

また、全国平均においては、「調査産業計」が 1,110円であった。「教育，学習支援業」が 1,658円となり最も高く、「製造業」が 989円となり最も低い。

注１）ﾊ**ﾟ**ｰﾄﾀｲﾑ労働者の時間当たり給与は、所定内給与を所定内労働時間で除して算出

産業別におけるﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ労働者の時間当たり給与比較（規模5人以上）



（円）